

ゴールをすぎるまでは
何が起こるかわからない。

「彗星物語」より

2015. **10.20** (火) » 2016. **3.22** (火)

授業期

〔開館時間〕 9:20-19:50(平日) 土曜日は17:00まで
〔休館日〕 日曜・祝日、11/4(※)、17(※)~18(※)、1/16(±)
※10/25(◎)、11/1(◎)、3(火・祝)、23(月・祝)、12/20(◎)、23(水・祝)
は開館します。

学休期

12/24(※)~1/5(※)
2/1(◎)~3/22(※)

〔開館時間〕 9:20-18:00(平日) 土曜日は17:00まで
〔休館日〕 日曜・祝日、12/25(※)~1/5(※)、2/1(◎)~5(※)、3/3(※)、17(※)
※詳しくは図書館HPでご確認いただくか、直接図書館にお問い合わせください。

主催:追手門学院大学附属図書館宮本輝ミュージアム
後援:茨木市、茨木市教育委員会、茨木商工会議所、茨木市観光協会

名	宮	2015年度後期企画展	開設10周年記念
言	本		
集	輝		
Ⅱ	の		

開設10周年記念

2015年度後期企画展

宮本輝の

名言集Ⅱ

展示対象作品



『彗星物語』上・下巻
(1992年、株式会社KADOKAWA)



『螢川』
(1978年、筑摩書房)



『骸骨ピルの庭』上・下巻
(2009年、講談社)



『青が散る』
(1982年、文藝春秋)



『田園発 港行き自転車』
上・下巻 (2015年、集英社)



『優駿』上・下巻
(1986年、新潮社)

小説を読んでいると、ふと、とても美しい言葉や言いまわしに出会うことがあります。ある真理を上手く言い当ているなあ、と感心する言葉や、思いもよらなかった事象を新しく指し示してくれるような言葉は、人を強く惹きつけます。表現が、種の魔法のようにも思えます。宮本輝も、現代の言葉の魔術師の一人です。

小説の中の言葉は、その小説を構成する重要な要素であると同時に、その小説から切り離されても、時に、独立した魅力の輝きを放ちます。この2015年度後期企画展においても、宮本輝の文章から、素敵な言葉をたくさん集めてみました。ぜひ、声に出して、これらの言葉をじっくりと味わってみてください。その声の先に、別世界が広がると思います。

その次に、これらの言葉を、いろいろな場面に移し替え、援用してみてください。新しい文脈の中で、別の魅力の相貌を見せることと思います。この企画展をきっかけに、宮本輝の美しい言葉たちが、口から口へと伝えられていくことを、心より願っております。

(宮本輝ミュージアムプログラムディレクター・真銅正宏)

宮本輝ミュージアムについて

宮本輝ミュージアムは、追手門学院大学第1期生で現在も活躍する作家・宮本輝氏とその作品を紹介する場として、2005年5月追手門学院大学附属図書館内に開設しました。宮本輝氏の直筆原稿や、愛用品などを常設展示しているほか、作品をより深く感じていただけるよう、舞台背景の紹介や作品の魅力を伝える展示物などさまざまな角度から掘り下げた企画展を年2回開催しています。



スクールバス利用

● 阪急茨木市駅西口から発車



※スクールバスはどなたでもご利用いただけます。時刻表につきましてはHPでご確認ください。

阪急バス利用

● JR茨木駅イオンモール茨木横から発車



「JR茨木」から
「追手門学院前」下車
(JR茨木駅前3番
バス乗場 82・88系統)

宮本輝ミュージアム (追手門学院大学附属図書館内)

〒567-8502 大阪府茨木市西安威2-1-15 [開館時間] 図書館開館時間に準ずる。
TEL: 072-641-9638 FAX: 072-643-9786 ※詳しくはHPでご確認ください。

URL: (附属図書館) <http://www.oulib.otemon.ac.jp/>

(宮本輝ミュージアム) <http://www.oulib.otemon.ac.jp/teru/index.html>



おともん
追手門学院大学

URL: <http://www.otemon.ac.jp/>